

立正大学 経済学部

2018年度

AO入試説明会

2017年度オープンキャンパス

■ A O 入試とは

- A O（アドミッションズオフィス）入試とは、
大学・学部の求める学生像（アドミッション・ポリシー）に
照らし合わせて合否を判定する試験です
- 学力試験の得点で合否を決める従来の一般試験とは違って、
多面的に人物を評価して、合否を判定します

■ 2018年度経済学部AO入試のポイント

①審査方法は、「面接（15分程度）」

▶ エントリーシートに記入した、「自己推薦の具体的内容について（800字以内）」の内容をもとに、3分程度で自己推薦を行い、その後、質疑応答。

②出願資格に、「B. 基礎学力の条件 全体の評定平均値3.0以上の者」を設定

▶ 「全体の評定平均値3.0以上」を超えていない場合には、出願できません。

③「経済学コース」「国際コース」「金融コース」の3コース導入により、

「C. 自己推薦の条件」がコース毎に設定されました。

■出願条件

本学部のアドミッション・ポリシーを理解し、次のA、B、Cの3つの条件を満たす者。

▶経済学部アドミッション・ポリシー

経済学部経済学科では、学部学科の教育目標に共感した、下記のような者の入学を期待します。

- ・ 経済学の専門的知識の習得に必要な基礎学力を有している者。
- ・ 経済および経済学に対する強い知的関心と学習意欲をもっている者。
- ・ 広い視野と深い専門的学識を身につけ、変化する社会の課題を把握して積極的に関与する意欲をもっている者。

■ A. 一般的条件（次のいずれかに該当する者）

- ① 平成30年3月高等学校・中等教育学校を卒業見込みの者、
または平成30年3月高等専門学校の第3学年次修了見込みの者。
- ② 平成29年3月高等学校・中等教育学校を卒業した者、
または平成29年3月高等専門学校の第3学年次修了の者。

▶簡単に言うと、「現役の高3生」と、「1浪生（昨年度卒業）」が出願可ということです。

■ B. 基礎学力の条件

全体の評定平均値3.0以上の者

- ▶ 出願書類「調査書」に記載されている「全体の評定平均値（全教科の評定平均値）」。
- ▶ 「全体の評定平均値」が3.0以上でなければ出願できません。
- ▶ 自分自身の「全体の評定平均値」が不明な場合は、高校の担任の先生にお問合せください。

3. 各教科の評定平均値	教科	国語	地理 歴史	公民	数学	理科	保健 体育	芸術	外国 語	普・ 家庭	普・ 情報	全 体 の 評 定 平 均 値
	平均値											
	教科											
	平均値											
4. 学習成績概評		成 績 段 階 別 人 数										
段階	A	人	B	人	C	人	D	人	E	人	合計	(人) 人

■ C. 自己推薦の条件

出願コースの自己推薦の条件に該当する者

- ▶ 経済学コース
- ▶ 国際コース
- ▶ 金融コース

コース毎に条件が異なりますので、十分に注意してください。

■ C. 自己推薦の条件

▶ 経済学コース

(1)・(2)のいずれかにて、自己推薦できる者

(1) 次の条件を有し、自己推薦できる者

① 現在あなたが関心を有する経済・社会問題を一つ取り上げ、それに対する自分の意見・考えを述べられる者。

(2) 次のいずれかの条件を有し、自身の該当する評価や資格、活動について、将来の目標を見据えつつ自己推薦できる者

① 文化・芸術・スポーツ・芸能の分野での活動を通じて、高い評価を得た者

② 資格を取得している者（例：商業経済、簿記、情報・パソコン、英語、数学、漢字等に関連する資格）

③ 上記以外に自己推薦ができる者（例：生徒会活動、留学経験、ボランティア活動、部活動における部長経験等）

■ C. 自己推薦の条件

▶ 国際コース

次のいずれかの資格を有し、「国際コースでの4年間の学び」と「将来の目標」を結び付けて自己推薦できる者

- ① 実用英語技能検定：準2級以上
- ② 全商英語検定：1級
- ③ TOEIC：400点以上
- ④ TOFEL iBT：41点以上
- ⑤ GTEC for STUDENTS (L & R & W)：485点以上
- ⑥ GTEC CBT：700点以上
- ⑦ TEAP：186点以上

上記の①～⑦のいずれかの資格を有していないと、出願できないので注意してください！

■ C. 自己推薦の条件

▶ 金融コース

次のいずれかの資格を有し、「金融コースでの4年間の学び」と「将来の目標」を結び付けて自己推薦できる者

- ① 日商簿記検定：3級以上
- ② 全商簿記検定：1級
- ③ 全経簿記検定：2級以上
- ④ ファイナンシャル・プランニング技能士：3級以上

上記の①～④のいずれかの資格を有していないと、出願できないので注意してください！

■ A O 入試の日程

出願期間：8月28日(月)～9月4日(月)

<第1次選考>

【書類審査】

※来校の必要はありません

※9月15日に第1次選考の合否通知を大学から発送（受験者宛に到着するのは、翌日か翌々日）

<第2次選考>

【面接（15分程度）】

選考日：9月24日(日)

※詳細は、A O 入学試験要項を確認してください

■選考の方法

<第1次選考>

【書類審査】

▶エントリーシート、その他提出書類をもとに書類選考を行います。

・エントリーシート [志望理由(400字以内)、自己推薦の具体的内容について(800字以内)]

*自己推薦は、出願コース毎に記入必須事項があります。エントリーシートに記載されている指示に従って記入してください。

<第2次選考>

【面接(15分程度)】

▶エントリーシートに記入した、「自己推薦の具体的内容について(800字以内)」の内容をもとに、3分程度で自己推薦を述べてください。その後、質疑応答を行います。

*「志望理由(400字以内)」は、述べないでください。

■評価のポイント（第1次選考）

<第1次選考>

【書類審査】

- ▶選考書類ということ意識し、丁寧に取り組んでください。
- ▶エントリーシートの、制限字数いっぱい使用して表現してください。
- ▶誤字脱字がないように、十分に見直しを行ってください。

■評価のポイント（第2次選考）

<第2次選考>

【面接（15分程度）】

- ▶ 3分程度の自己推薦の後の「質疑応答（12分程度）」が重要になりますので、自己推薦は必ず3分程度でおさめてください。
- ▶ 面接官は、3分程度の自己推薦の内容に対して、掘り下げる形で「それはなぜ？」という形で質問を行います。それに対する応答から、「論理的思考能力」「表現力」を評価します。
- ▶ 「論理的思考能力」とは、「それはなぜ？」という問いに、「〇〇だから、〇〇です。」と説明した際に、相手に「なるほど！」と納得させられる力です。「なるほど！」と思わせるためには、相手を納得させられる理由・根拠と、それを含めたストーリーの展開力（これらの理由・根拠をいかにわかりやすく伝えられるか）が重要です。
- ▶ 「表現力」とは、「相手を引きつけ、理解・納得させる力」とも言えます。同じ内容でも伝え方により相手に「なるほど！」と納得させるレベルは異なりますので、その力をみます。

立正大学 経済学部

エントリーシート
面接への準備

■エントリーシートの書き方（第1次選考）

エントリーシートには、

〔氏名〕〔性別〕〔生年月日〕と、以下の内容を記入します。

1. 出願コースの選択
2. 出願コースの、出願資格C. 「自己推薦の条件」についての選択
3. 「志望理由（400字以内）」の記入
4. 「C. 自己推薦の条件について（800字以内）」の記入
→出願コース毎に記入内容の指示がありますので、
指示内容に従って記入する必要があります。

■エントリーシートの手書き方（第1次選考）

1. 出願コースの選択

→出願するコースの□にチェックしてください

→下記のように~~レ~~点でチェックしてください

経済学部 AO 入学試験 エントリーシート

立正大学

例：経済学コースに出願する場合

フリガナ	リッショウ タロウ	性別	生年月日	※受験番号（記入しない）
氏名	立正 太郎	男・女	1998年11月2日	

1. 出願するコースの□にチェックしてください。

経済学コース 国際コース 金融コース

2. 出願コースの、出願資格C.「自己推薦の条件」について該当する項目の□にチェックしてください。（出願コース内であれば、複数チェックも可）

(1)・(2)のいずれかにて、自己推薦できる者

(1)次の条件を有し、自己推薦できる者

①現在あなたが関心を有する経済・社会問題を一つ取り上げ、それに対する自分の意見・考えを述べられる者。

■エントリーシート の書き方（第1次選考）

2. 出願コースの、出願資格C. 「自己推薦の条件」についての選択

→出願するコース欄の中から、自身の出願資格C. 「自己推薦の条件」について、該当する項目の□にチェックしてください。

→出願コース内であれば、複数チェックしても構いません。

→但し、複数チェックした場合には、面接で、主の自己推薦の内容とすることを、エントリーシート [4. 「C. 自己推薦の条件について（800字以内）」] に記して下さい。

※面接の自己推薦は、**エントリーシートに記入した 4. 「C. 自己推薦の条件について（800字以内）」** の内容をもとに、**3分程度**で述べるという条件があるためです。

2. 出願コースの、出願資格C. 「自己推薦の条件」について該当する項目の□にチェックしてください。（出願コース内であれば、複数チェックも可）	
経済学 コース	(1)・(2)のいずれかにて、自己推薦できる者 (1)次の条件を有し、自己推薦できる者 <input checked="" type="checkbox"/> ①現在あなたが関心を有する経済・社会問題の一つを取り上げ、それに対する自分の意見・考えを述べられる者。
	(2)次のいずれかの条件を有し、自身の該当する評価や資格、活動について、将来の目標を見据えつつ自己推薦できる者 <input type="checkbox"/> ①文化・芸術・スポーツ・芸能の分野での活動を通じて、高い評価を得た者 <input type="checkbox"/> ②資格を取得している者（例：商業経済、簿記、情報・パソコン、英語、数学、漢字等に関連する資格） <input type="checkbox"/> ③上記以外に自己推薦ができる者（例：生徒会活動、留学経験、ボランティア活動、部活動における部長経験等）
次のいずれかの資格を有し、「国際コースでの4年間の学び」と「将来の目標」を結び付けて自己推薦できる者	

■エントリーシートの手書き方（第1次選考）

4. 「C. 自己推薦の条件について（800字以内）」の記入

→出願コース毎に記入内容の指示がありますので、指示内容に従って記入する必要があります。

4. 「C. 自己推薦の条件」について、出願コース毎の下記指示に従い、800字以内で記すこと。

※黒のペンまたはボールペンを使用して、自筆、横書きで記入すること。

※書き間違えた場合は修正液または修正テープを使用して、訂正してください。

経済学 コース	「C. 自己推薦の条件」 (1)①での出願者	以下の1点のみを記すこと。 1. あなたが取り上げた経済・社会問題に対する意見・考え
	「C. 自己推薦の条件」 (2)①②③での出願者	以下の2点を記すこと。 1. 将来の目標 2. 自己推薦内容について（1.将来の目標と結びつける必要はない）
国際 コース	以下の2点を記すこと。 1. 将来の目標 2. 国際コースでの4年間の学び（1.将来の目標と結びつけること）	
金融 コース	以下の2点を記すこと。 1. 将来の目標 2. 金融コースでの4年間の学び（1.将来の目標と結びつけること）	

■エントリーシート の書き方（第1次選考）

4. 「C. 自己推薦の条件について（800字以内）」の記入

▶ 経済学コース 「C. 自己推薦の条件」（1）①での出願者

C. 自己推薦の条件

(1) 次の条件を有し、自己推薦できる者

① 現在あなたが関心を有する経済・社会問題を一つ取り上げ、それに対する自分の意見・考えを述べられる者。

経済学コース 「C. 自己推薦の条件」（1）①での出願者は、以下の1点のみを記すこと

1. あなたが取り上げた経済・社会問題に対する意見・考え

→取り上げたテーマに対する意見・考えを800字以内で記してください。

※面接では、記載内容に肉付けして、3分程度で述べてください。

■エントリーシートの手書き方（第1次選考）

4. 「C. 自己推薦の条件について（800字以内）」の記入

▶経済学コース 「C. 自己推薦の条件」（2）①②③での出願者

C. 自己推薦の条件

(2) 次のいずれかの条件を有し、自身の該当する評価や資格、活動について、将来の目標を見据えつつ自己推薦できる者

①文化・芸術・スポーツ・芸能の分野での活動を通じて、高い評価を得た者

②資格を取得している者（例：商業経済、簿記、情報・パソコン、英語、数学、漢字等に関連する資格）

③上記以外に自己推薦ができる者（例：生徒会活動、留学経験、ボランティア活動、部活動における部長経験等）

経済学コース 「C. 自己推薦の条件」（2）①②③での出願者は、以下の2点を記すこと

1. 将来の目標

2. 自己推薦内容について（1. 将来の目標と結びつける必要はない）

■エントリーシートの書き方（第1次選考）

4. 「C. 自己推薦の条件について（800字以内）」の記入

▶経済学コース 「C. 自己推薦の条件」（2）①②③での出願者

以下の内容を組み入れて、800字以内で記してください。

→自己推薦の内容が「C. 自己推薦の条件」①②③のうちどれに当てはまるのか。

→なぜ自己推薦の内容・活動に興味を持ったのか。

→具体的エピソードを交えながら活動内容を述べ、目標達成のためにどのような計画をたて、どのように努力したか、その過程。

→目標を達成する過程で、どのようなことを学んだのか（具体例を入れて）。

→「将来に対する目標」をどのように実現させていくのか（経済学に関する内容である必要はない）。

※800字以内で書ききれない場合には、上記内容のポイントのみを記してください。

そして、面接では、記載内容に肉付けして、3分程度で述べてください。

■エントリーシートの書き方（第1次選考）

4. 「C. 自己推薦の条件について（800字以内）」の記入

▶国際コース

国際コース への出願者は、以下の2点を記すこと

1. 将来の目標

2. 国際コースでの4年間の学び（1. 将来の目標と結びつけること）

国際コースでは、「ビジネスで必要とされる実践的英語力を身につけ、国際的な視野で物事を捉えて行動することができる人材の育成」を目指しており、上記のコースの目標と自分自身の将来の目標とが合致し、明確なビジョンを持った受験生に志願していただくことを期待しています。

自分自身の「将来の目標」を実現するために、「立正大学経済学部国際コース」でどのように学んでいくのか（例えば、将来の目標を実現するために、各学年でどういう資格を取るといったことや、何年生で留学し、その留学でどういう目標を持って臨むか等）？といった、具体的なプランニングを持って、自己推薦してくれることを期待しています。

※800字以内で書ききれない場合には、上記内容のポイントのみを記してください。そして、面接では、記載内容に肉付けして、3分程度で述べてください。

■エントリーシートの書き方（第1次選考）

4. 「C. 自己推薦の条件について（800字以内）」の記入

▶金融コース

金融コース への出願者は、以下の2点を記すこと

1. 将来の目標

2. 金融コースでの4年間の学び（1. 将来の目標と結びつけること）

金融コースでは、「金融・財務に対する深い理解」、「金融・財務に直結した資格取得」の2つを軸に、金融機関や一般企業における金融・財務のエキスパートとして、地域経済を活性化させていく人材の育成を目指しており、上記のコースの目標と自分自身の将来の目標とが合致し、明確なビジョンを持った受験生に志願していただくことを期待しています。

自分自身の「将来の目標」を実現するために、「立正大学経済学部金融コース」でどのように学んでいくのか（例えば、将来どういったところに就職したいのか？そして何をしていきたいのか？将来の目標を実現するためには、こういう資格が必要なので取得したい等）といった、具体的なプランニングを持って、自己推薦していただくことを期待しています。

※800字以内で書ききれない場合には、上記内容のポイントのみを記してください。そして、面接では、記載内容に肉付けして、3分程度で述べてください。

■面接の受け方（第2次選考）

- ▶面接時間は15分程度です（自己推薦3分程度、その後質疑応答）。
- ▶自己推薦では、エントリーシート項目 [4. 「C. 自己推薦の条件について（800字以内）」] の内容をもとに3分程度で述べてください。
※「3. 志望理由（400字以内）」は、述べないでください。
- ▶面接では、「自己推薦」「自己推薦の内容」に対して行なう質疑応答から、「論理的思考能力」・「表現力」を評価します。